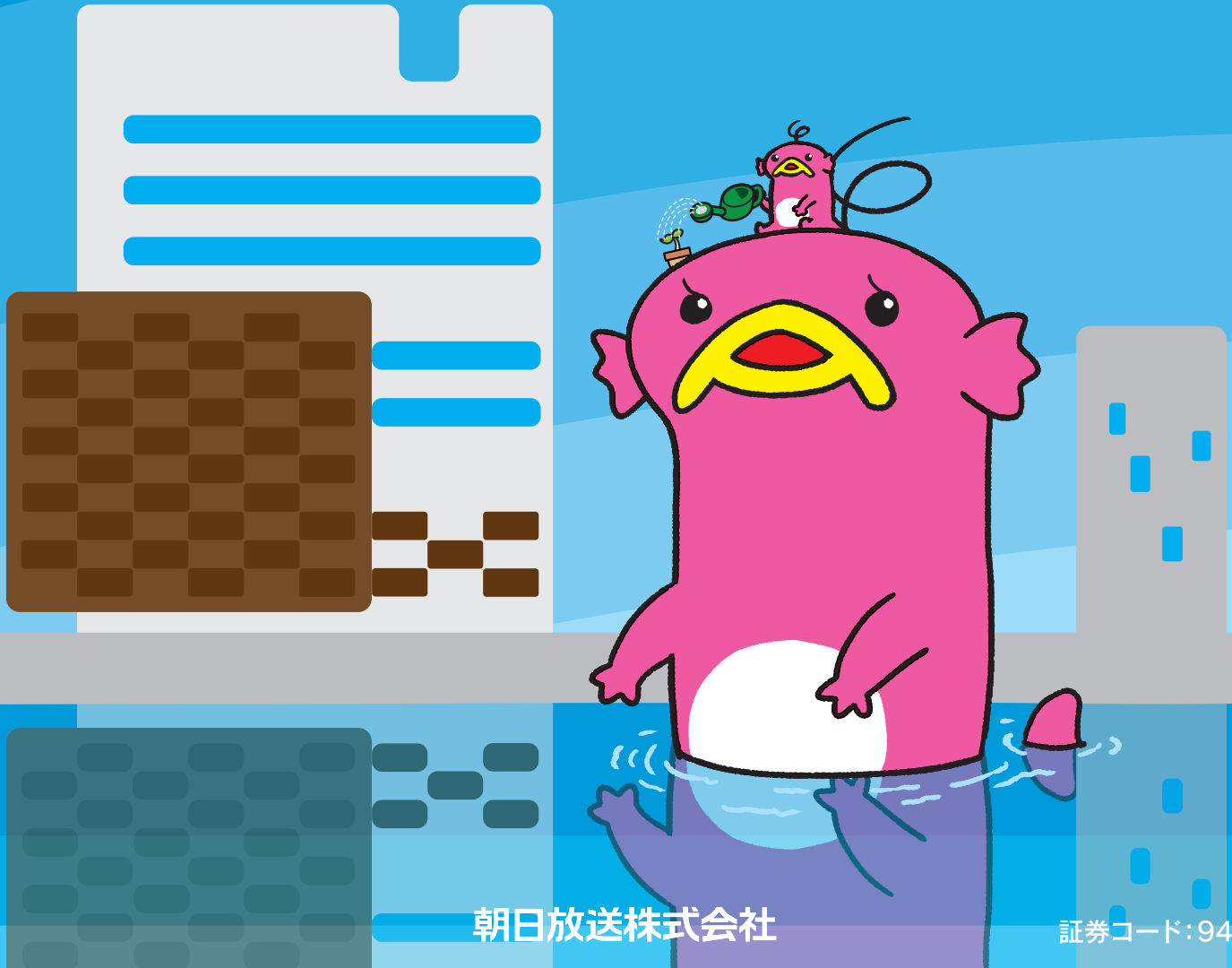


ABC

会社案内 | 第89期
中間事業のご報告

平成27年4月1日～平成27年9月30日



朝日放送株式会社

証券コード: 9405

「夢をはぐくむ、夢をひろげる、夢をつなげる」

関西の放送局初の

“コーポレート・ベンチャー・キャピタル”設立



当社のいちばん新しいグループ会社、ABCドリームベンチャーズの栗田正和・取締役投資部長に、話を聞きました。

—コーポレート・ベンチャー・キャピタル(CVC)って何ですか？

事業会社が、本業とのシナジー（相乗効果）や新規事業の開発を目的としながら、将来性が見込まれるベンチャー企業に投資をすることです。ベンチャー企業のもつ斬新なアイデアや活力とABCグループの持つ放

送事業をはじめとした、蓄積されたノウハウなどを掛け合わせることで、新しい価値の創出を目指します。

当社はこのベンチャー企業投資のため、12億円のファンドを組成いたしました。このファンドを運営し投資活

動を行うのが、ABCドリームベンチャーズです。

—なぜ、放送局がCVCを始めるのですか？

インターネットやスマートフォンなどの発達と普及、余暇の過ごし方の多様化によって今後のテレビ視聴を巡る環境は益々変化していきます。当社としてもそうした変化に対応するため、放送事業を劇的に進化させながら、今後我々の新たな柱となる事業を生み出す必要があります。

そうした我々の進化を加速させるためには、社内だけで取り組むのではなく、ベンチャー企業のもつ「斬新なアイデア」や「大胆な発想」、「革新的な技術」との連携が有効だと考えました。失敗を恐れず挑戦するベンチャー企業の本質と我々に蓄積された様々な資産とを組み合わせることで、より多くより大きなイノベーションを起こし共に成長する…CVCがそんな成長エンジンになることを私たちは目指しています。

—放送局とCVCの似ているところはありますか？

入社以来、いろいろな番組づくりに携わってきましたが、放送局の番組づくりは、局のプロデューサー、ディレクターと外部の制作会社、フリーの放送作家、タレント、美術会社、技術会社など様々な人たちが集まって同じ目的のために協働するものです。これは、いま流行の、ノウハウを公開し



栗田正和

朝日放送株式会社
総合ビジネス局
ビジネス戦略センター長

ABCドリーム
ベンチャーズ株式会社
取締役投資部長

1988年、朝日放送株式会社に入社。ラジオ、テレビのバラエティ番組を中心に、情報番組、ドキュメンタリー番組などのディレクター、プロデューサーを務める。主な番組に「新婚さんいらっしゃい!」「探偵!ナイトスクープ」「M-1グランプリ」「LIFE～夢のカタチ～」など。現在、ビジネス戦略センター長として新規事業開発を担当。関西の放送局初のコーポレート・ベンチャー・キャピタル「ABCドリームベンチャーズ」をこの夏に立上げ、取締役投資部長として投資業務全般を統括する。

■ 投資案件第1号は…

akippa株式会社

いま世界で注目されているシェアリングエコノミーサービスを展開する地元・大阪のベンチャー企業です。空きスペースを駐車場として活用! 個人間でも簡単に、スマホ・PCで“駐車場の貸し借り”ができます。駐車場不足と遊休地問題を同時に解決して明るい社会を目指すベンチャー企業を私たちは支援していきます。



て開発を進める「オープンイノベーション」に近い形態を、放送局では以前から取り入れていたと言えるのではないのでしょうか。企業風土は大きく違えども、ベンチャー企業とのコラボレーションも将来、きつとうまくいくと信じています。

また、ベンチャー企業投資決定の決め手となるのはサービスの独自性、市場性、経営者の魅力とよく言われますが、これは当社が得意とする視聴者参加番組のオーディションに通じるところがあると思います。他の人が真似できない才能をもっているのか、視聴者にウケるのか、愛すべき人柄か…番組づくりで培われた放送局ならではの目利きがCVCに生かせればと思います。

—放送局がCVCをやる、しかも大阪でやるメリットは何ですか？

放送局のCVCは、フジテレビ・TBSについて3局目、関西の局では初めてです。放送局の持つ発信力、信頼性、情報収集力、そして人と人をつなぐ力は、他の事業会社のCVCやベンチャー・キャピタルよりも優位なところだと考えます。

関西には京阪神に優秀な大学が集まり、医学、薬学、モノづくりなどの産業の集積があり、それを基盤とした

ベンチャー企業が数多く存在します。ところがこうした優秀な企業はこれまで、ベンチャー企業への投資が盛んな東京に流出してしまっていました。

今、関西でもベンチャー企業を育成し、共に発展を目指す機運が高まってきています。我々のような事業会社だけでなく、行政もベンチャー育成に乗り出しています。東京や海外に流出する前に、関西で生み出された革新的なアイデア・技術に素早くアクセスし、育み、

世界的な企業に成長していくための支援をしていく。こうした動きは、ベンチャー企業の活発化だけでなく、関西全体の活性化にもきつと繋がるはずですよ。

「商都・大阪」復権のためにも、関西で生まれ育てていただいた放送局ABCが、関西でのベンチャー企業支援の一翼を担えればと思います。

CORPORATE INFORMATION

会社名	ABCドリームベンチャーズ株式会社
本社	大阪市福島区福島1-1-30
代表者名	代表取締役社長 沖中 進 (朝日放送株式会社 常務取締役)
設立	2015年7月10日
資本金	2千万円(朝日放送株式会社100%出資)
事業内容	コーポレート・ベンチャー・キャピタルの運営及びその付帯業務
H P ア ド レ ス	http://www.adventures.co.jp
facebookアドレス	https://www.facebook.com/ABCDREAMVENTURES

FUND INFORMATION

名称	ABCドリームファンド1号投資事業 有限責任組合
運用総額	12億円
組成時期	2015年7月末
運用期間	10年間
投資ステージ	アーリーステージ～レイターステージ

社長メッセージ

Message from the President



代表取締役社長

脇 阪 聡 史

2015 ▶ 2017の「戦略目標」

- 1 グループ一丸となって視聴率トップ、聴取率トップ、売上げトップを確固たるものにする。
- 2 メディア環境の変化に対応し、コンテンツ制作を充実させる。
- 3 ABCグループ・ファンのさらなる拡大を図る。
- 4 グループ全体最適の業務配置と人材配置を行う。
- 5 新規事業に果敢にチャレンジし、海外戦略を強化する。

皆様には、常日頃より、朝日放送グループの経営にご理解とご支援を賜り、心から感謝いたします。

当中間期の景況は、所得情勢の改善や猛暑を背景に個人消費が伸びたものの、中国経済の減速の影響で景気の先行きへの不透明感が強まりました。このような経済状況のなか、当中間期の業績は、当社グループの主力事業である放送事業において、主にテレビスポット収入が減り売上が減少しました。ハウジング事業は好調で増収となりましたが、ゴルフ事業は来場者数の減少で減収。連結、個別共に減収減益となりました。

グループの成長ビジョン「**2021年度 連結売上1,000億円 営業利益率8%**」達成に向けた「朝日放送グループ中期経営計画2015-2017」をスタートさせて半年が経ちました。

「1,000億円企業」という大きな目標達成に向けて、これからの3年間を「基盤整備の期間」と位置付け、5つの「戦略目標」を掲げるとともに、次のような事業を成長戦略の新たな基軸として重点的に取り組んでいきます。

- ・番組とソーシャルメディアとの連携や“4K”放送技術など新しい技術の実用化に向けた試み
- ・海外への番組販売、フォーマット販売など、世界に向けた積極的なビジネスエリアの拡大
- ・「ABCドリームベンチャーズ株式会社」を設立し、新たな才能・アイデアに投資し、連携を図る

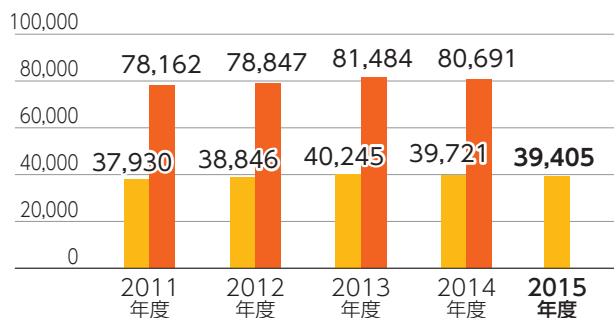
当社は今、「打って出る」を合言葉に“これまで培ってきたモノ”に“新しいモノ”をプラスすることでさらなる企業価値の向上を目指します。進化を続ける朝日放送グループへのご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年12月

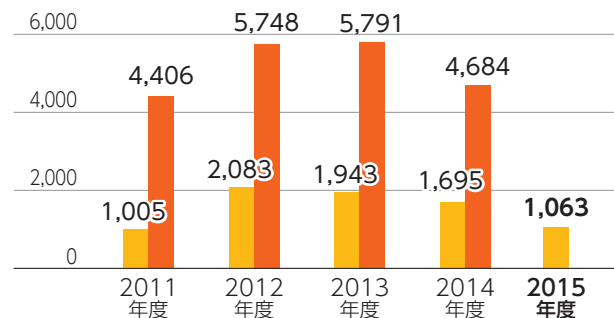
財務ハイライト

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度中間期
売上高	781億62百万円	788億47百万円	814億84百万円	806億91百万円	394億5百万円
営業利益	44億6百万円	57億48百万円	57億91百万円	46億84百万円	10億63百万円
経常利益	46億37百万円	58億20百万円	60億25百万円	48億30百万円	13億円
親会社株主に帰属する当期・四半期純利益	5億74百万円	27億74百万円	32億54百万円	22億3百万円	7億86百万円
1株当たり当期・四半期純利益	14.06円	67.63円	79.70円	53.95円	19.25円
総資産	946億21百万円	939億86百万円	978億33百万円	1,031億16百万円	1,004億11百万円
純資産	568億98百万円	601億45百万円	625億58百万円	587億9百万円	589億10百万円
1株当たり純資産	1,309.24円	1,383.45円	1,435.60円	1,335.91円	1,339.72円

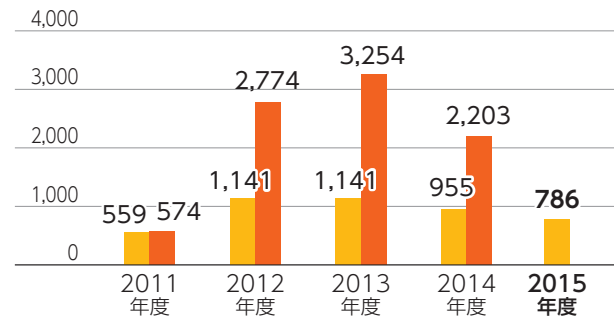
売上高 (百万円) ■ 中間期 ■ 通期



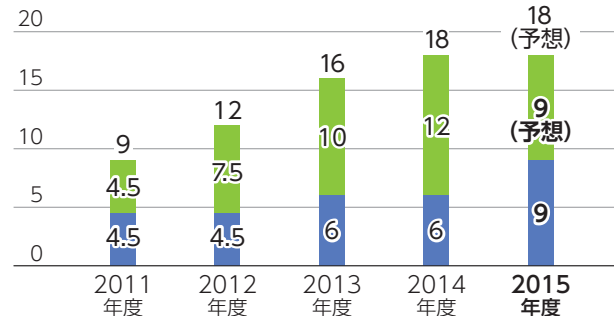
営業利益 (百万円) ■ 中間期 ■ 通期



親会社株主に帰属する
当期(四半期)純利益 (百万円) ■ 中間期 ■ 通期



配当 (円) ■ 中間 ■ 期末





テレビ
Television

上半期の世帯視聴率は、全日、ゴールデン、プライムで2位、プライム2で1位となりました。今後も、視聴者から楽しみにしてもらえらる番組づくりを心がけ、全日、ゴールデン、プライムの1位獲得を目指します。

「M-1グランプリ」が復活

数々のお笑いスターが誕生した伝説の漫才頂上決戦「M-1グランプリ」が5年ぶりに帰って来ます。3,472組の中から勝ち上がったコンビが、12月6日（日）の決勝戦で激突。敗者復活戦では、視聴者参加型の審査方法を今回から取り入れるなど、パワーアップした「M-1グランプリ」をどうぞお楽しみに!



12月6日（日）放送

「新婚さん…」が世界一に!

番組開始45年目を迎えた「新婚さんいらっしゃい!」が、“同一司会者によるトーク番組の最長放送”としてギネス世界記録[®]に認定されました。また、俳優の谷原章介さんを新たな司会者に迎えた「パネルクイズ アタック25」は今年40周年。平日早朝の情報番組「おはようコールABC」も7月に放送5,000回を突破するなど、これからも愛され続ける番組づくりを続けてまいります。



日曜
午後0時55分～



日曜 午後1時25分～

ローカル番組が好調

岩本アナにメインMCをバトンタッチした「おはよう朝日です」は、“関西の朝の顔”として高視聴率をキープ。ニュース番組「キャスト」は浦川アナがMCを引き継いで刷新、平日夕方の激戦時間帯で支持を得てきております。土曜朝の「教えて!ニュースライブ 正義のミカタ」は、ニュースをきるコメンテーター陣を強化することで新たな視聴者層を増やし続けています。



月曜～金曜 午前5時～

※視聴率は関西地区 ビデオリサーチ調べ

全日帯…午前6時～午前0時 ゴールデン帯…午後7時～午後10時 プライム帯…午後7時～午後11時 プライム2帯…午後11時～午前1時

記念番組や新企画が 盛りだくさん

創立65周年を迎える来年にかけてスペシャルドラマや特別企画を多数放送する予定です。さらに土曜深夜で新たな企画に次々と挑戦。7月クールのジャニーズWEST出演のバラエティー番組「チア☆ドル」に続き、10月からは連続ドラマ「チア☆ドル」を絶賛放送中。ABCのソフト開発・制作力向上に繋げていきます。



土曜 深夜0時45分～



7月～10月放送



ラジオ
Radio

6月の関西圏ラジオ個人聴取率調査（男女12～69歳）で、ABCラジオは週平均、平日平均で2位、平日ゴールデンタイム平均で3位でした。一方、今回初めて行われた12～74歳の聴取率調査では、週平均、平日平均、平日ゴールデンタイム平均でMBSと並んで三冠、シェアではABC単独で三冠を獲得しました。

FM放送スタートへ

ABCラジオは来年春からFMでの放送も始める予定です。これは大阪都市圏でのAMラジオの難聴対策を目的としたもので既にアンテナ



工事を開始、FM周波数は93.3MHzに決定しています。

連盟賞で「優秀」5作品

日本民間放送連盟賞のラジオ生ワイド部門で、「桑原征平の粋も甘いも」が「優秀」となったのははじめ、CM部門でも4作品が「優秀」を受賞、ABCラジオから合計5作品が選ばれるという快挙を成し遂げました。また、全日本シーエム放送連盟のCM FESTIVALラジオCM部門でも、初のゴールドを受賞しました。

※聴取率は関西地区 ビデオリサーチ調べ
週平均…月～日曜 午前5時～翌午前5時

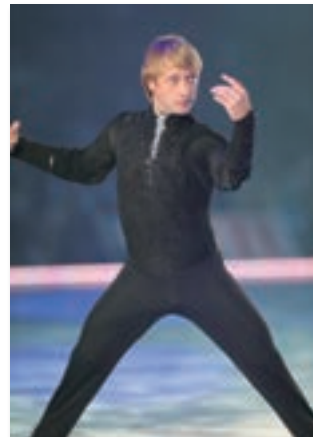
平日平均…月～金曜 午前5時～翌午前5時

平日ゴールデンタイム平均…月～金曜 午前6時～午後6時

30分で完売

トップスケーターと歌手やピアニストがコラボレーションするアイスショー「ファンタジー・オン・アイス」を関西で初めて開催。羽生結弦選手らが出演した計3回公演のおよそ1万5千席は30分で完売。アイスショーの様子は地上波でも放送されました。

金魚を使った大ヒット企画「アートアクアリウム展」は、長野と広島に会場を移して開催され、あわせて36万人を動員しました。



羽生選手らが出演した「ファンタジー・オン・アイス」

「バーチャル高校野球」絶好調!

昨年リニューアルしたPC、モバイル端末向けのライブ配信サイト「バーチャル高校野球」が、“ソーシャルメディアとテレビの連携における先進的な取り組み”として、日経BP社の「ソーシャルテレビ・アワード」の大賞に選ばれました。今年夏の大会ではさらにパワーアップ。朝日新聞社のサイトと統合し圧倒的情報量を持つ高校野球のメガサイトへと進化しました。朝日新聞社が持つ地方大会を含む膨大な記録など高校野球の全ての情報を入手できることもありサイト利用者数が急増、サイト単体での黒字化を達成しました。



ABC高校野球サイト「バーチャル高校野球」



「1球速報」で投手の配球をライブ解説

株式データ

株式の概況 (2015年9月30日現在)

発行可能株式総数 144,000,000株

発行済株式総数 41,833,000株

株主数 15,366名

大株主

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社朝日新聞社	6,224,900 株	14.9 %
株式会社テレビ朝日ホールディングス	3,877,600	9.3
公益財団法人香雪美術館	2,930,000	7.0
学校法人帝京大学	1,554,000	3.7
朝日新聞信用組合	1,500,000	3.6
大阪瓦斯株式会社	1,065,000	2.5
日本生命保険相互会社	1,005,200	2.4
近鉄バス株式会社	800,000	1.9
株式会社竹中工務店	776,600	1.9
株式会社りそな銀行	763,500	1.8

(注)当社は、自己株式996,087株を保有しており、持株比率は自己株式を含めて計算しています。

株主優待

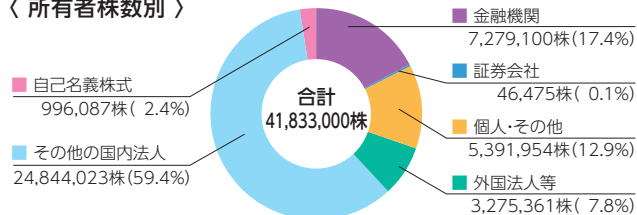
対 象 100株以上保有の株主様
(3月末、9月末現在に株主名簿記載)

内 容 番組特製500円分QUOカード
年2回発送(合計1,000円分)

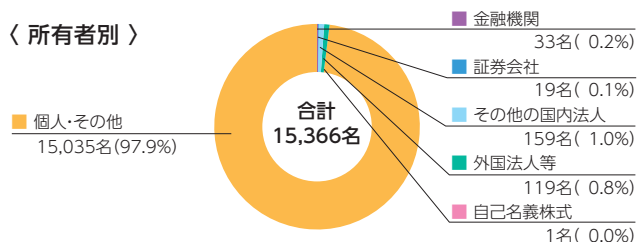


株式分布状況 (2015年9月30日現在)

〈所有者株数別〉



〈所有者別〉



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 事務取扱場所 大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031

(ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

証券コード 9405

公告の方法 当社のホームページに掲載する。
(<http://corp.asahi.co.jp>)

会社案内

会社の概況 (2015年9月30日現在)

会社名 朝日放送株式会社
Asahi Broadcasting Corporation

創立 昭和26年3月15日

資本金 52億9,980万円

従業員数 665名

事業内容 放送法によるテレビ放送事業
およびラジオ放送事業 他

本社 〒553-8503
大阪市福島区福島一丁目
1番30号
Tel.(06)6458-5321(代表)

東京支社 〒104-0045
東京都中央区築地五丁目
3番2号 朝日新聞新館10階

名古屋支社 〒460-0008
名古屋市中区栄三丁目
14番7号 RICCO栄9階

パリ支局 66 rue de Faubourg
Saint-Honoré 75008
Paris FRANCE

上海支局 Rm.721
Shanghai Central Plaza,
381 Huai Hai Rd.(M),
Shanghai,CHINA 200020

役員 (2015年9月30日現在)



代表取締役社長
脇阪 聰史



常務取締役
沖中 進



常務取締役
山本 晋也



常務取締役
松田 安啓

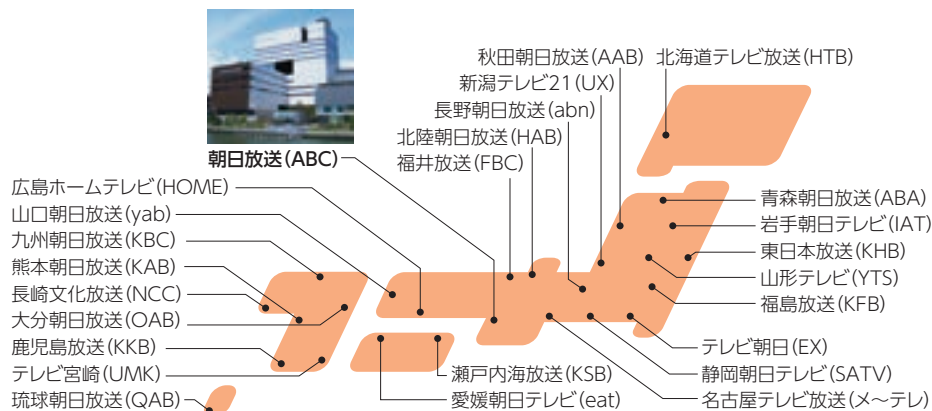
取締役(社外取締役)	山口 昌紀	取締役	取締役	持田 周三
取締役(社外取締役)	坂井 信也	取締役	取締役	美田 政志
取締役(社外取締役)	尾崎 裕	取締役	取締役	山田 裕之
取締役(社外取締役)	小林 研一	常勤監査役		三上 正弘
取締役(社外取締役)	吉田 慎一	常勤監査役		菅野 公一郎
取締役(社外取締役)	後藤 尚雄	監査役(社外監査役)		野村 正朗
取締役	千原 邦義	監査役(社外監査役)		佐藤 茂雄
取締役	緒方 謙	監査役(社外監査役)		平澤 正英

関連会社一覧

	(株) エー・ビー・シーメディアコム 通信販売業務、ラジオ番組制作、音楽出版		エー・ビー・シー開発(株) 総合住宅展示場運営、HDC運営、 保険代理店業、広告代理店業
	(株) エー・ビー・シーリブラ TV番組企画・制作、映像の保存・保管		(株) デジアサ デジタルコンテンツ制作、字幕制作
	(株) ABCゴルフ倶楽部 ゴルフ場運営		(株) アイネックス 制作技術、ポストプロダクション
	(株) スカイ・エー CS放送事業		(株) エー・ビー・シー興産 警備・受付業務
			ABCドリームベンチャーズ(株) コーポレート・ベンチャー・キャピタルの運営

テレビネットワーク

ANN (All-nippon News Network)



ラジオネットワーク

JRN (Japan Radio Network)

TBSラジオ&コミュニケーションズ
ほか合計34局

NRN (National Radio Network)

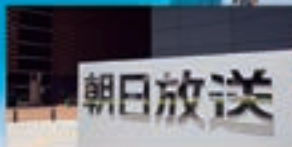
文化放送
ニッポン放送
ほか合計40局

朝日放送10年ビジョン 関西ナンバーワン、世界へ

紹介



社長メッセージ



朝日放送10年ビジョン



個人投資家の皆様へ



ABCの舞台裏

イチオシトピックス

2015.08.29 個人投資家説明会を開催いたしました。当日の資料・動画をご覧いただけます。

ABCからのお知らせ

2015.10.23

梅田制作のドキュメンタリーがPROGRESS賞の賞状を連続受賞

2015.07.27

2015年の社員総会を開催

IRニュース

2015.10.20

業績予想の修正に関するお知らせ

2015.08.07

平成28年3月期 第14年剰当報告書を発表しました

2015.07.30

業績予想の修正に関するお知らせ



会社・IR情報サイトをリニューアルしました!

<http://corp.asahi.co.jp>